

Network

第11回 広島共立病院 オープンカンファレンス

耐性菌をつくらないための抗菌薬適正使用

広島共立病院 院長 村田 裕彦

去る2010年7月14日、標記テーマで第11回広島共立病院オープンカンファレンスを開催致しました。今回は、講師として医療法人大成会福岡記念病院感染制御部長 向野賢治（こうのけんじ）先生をお招きし、「抗菌薬マネジメント」と題した特別講演を企画致しました。このテーマに関する医療従事者の関心はとても高く、院内外から40名の参加で盛況に行われました。



向野賢治先生

講演では、抗菌薬マネジメントについてその原理と方法について分かりやすく解説していただきました。抗菌薬マネジメントとは、抗菌薬の適正使用を促し、抗菌薬の使用量を減らし、耐性菌の出現を防止することで、主治医の治療方針に感染コントロールチームと医師がアドバイスします。具体的な方法として、先生の著書名にもなっている、10のルールを解説していただきました。（表1）

強調された点は、PK/PD解析に基づいて投与する場合は、De-escalation療法やスイッチングもセットでやらないと、投与量が増えて投与期間がただ長くなるだけだということです。かぜに抗菌薬を使わない点

では、アメリカのGET SMARTキャンペーンを紹介されました。「適切な抗菌薬処方ガイドラインを病院側が守り、健康成人や小児の親たちにおける、ウイルス性上気道感染症に対する抗菌薬への要求を減らすこと」です。日本では呼吸器学会が同じことを提唱していますが、なかなか普及しない事を嘆いておられました。

最後に最近の話題として、プロカルシトニンについての話題提供がありました。プロカルシトニンは細菌感染症に有用ですが、保険点数が高いのが課題です。

討論では、PK/PD解析に基づいた方法の実施状況や、術後の抗菌薬の使用量、プロカルシトニンの使用状況など活発な意見交換が行われ、適切な抗菌薬の使用法について認識を深めました。



参考図書

「いいことだらけの抗菌薬マネジメント10のルール —医療者のための 耐性菌の発生を防ぎ、医療コストを削減する!—」

（向野賢治著、メディカ出版 2007年）

なお、今後も安川河畔カンファレンス（YRC）とは別に、特別講演を第2水曜日に適宜開催していきます。YRCは従来どおりの演題発表形式で、3の倍数月に開催いたします。次回の第12回広島共立病院オープンカンファレンスは、9月8日に第11回YRCを行います。今後とも広島共立病院オープンカンファレンスへのご参加をよろしくお願い申し上げます。

抗菌薬マネジメント10のルール

- ① PK/PD解析に基づいて投与する
- ② 保菌に対して抗菌薬を投与しない
- ③ かぜに抗菌薬を使わない
- ④ 外科予防投与は2日間以内にする
- ⑤ De-escalation療法で手際よく治す
- ⑥ 効きが悪くなったらCycling/Mixing
- ⑦ スwitchingで早期退院
- ⑧ 元気な人には短縮コースで治療する
- ⑨ 抗菌薬採用品目数を減らさない
- ⑩ 抗菌薬使用量・耐性率データはフィードバックする

（表1）

原爆症相談外来の今

広島共立病院 相談室 MSW 山地 恭子

2007年12月から、当院では「原爆症相談外来」を開設しています。これまでに延べ177名が受診され、169名の原爆症申請の援助を行いました。相談窓口として相談室が対応しているため、開設の当初は相談室の電話が鳴りっぱなしで苦情を受けたほどでした。担当は外科の青木医師、毎週火曜日の午後に外来の時間を設けています。ご希望の方はご連絡ください。

2008年3月、認定基準が大きく変更されました（その後2009年6月にも一部病名が追加されました）。広島の被爆者だけでなく、海外の被爆者からも相談があります。中でももっとも被爆者の多い韓国からの相談が多くあります。2009年度は10名、今年度も3名の申請の援助を行いました。来日期間が短いため、事前にカルテや検査結果などを郵送していただくなど、受け入れまでの準備も必要となります。また、在外被爆者の支援をされるボランティアの方に、通訳などをお願いし、申請援助を行っています。

先日の来院時はNHKの取材スタッフも被爆者に同行され、取材されました（7月23日（金）20：00～放送されました）。

最近では、手帳申請をしたい、健康管理手当申請をしたいといった相談もあります。黒い雨の降雨地域拡大を広島市が国に要望したことを

受け、今後は黒い雨の相談活動も行っていきたいと思います。



▲韓国からの原爆症相談聞きとり風景
右二人が被爆者

《当院からの在外被爆者の認定申請状況》

申請病名	申請者数
胃 癌	4
大 腸 癌	2
前立腺癌	1
乳 癌	1
甲状腺癌	1
脳 腫 瘍	1
肺 癌	1
心筋梗塞	1

《当院からの全体の認定申請状況》173件（悪性疾患126件、その他47件）

申請病名	申請者数	認 定	却 下	申請病名	申請者数	認 定	却 下
胃 癌	35	16	9	咽 頭 腫 瘍	1	—	1
大 腸 癌	23	8	6	す い 臓 癌	2	1	—
前 立 腺 癌	16	12	—	肝 臓 癌	1	—	—
乳 癌	12	3	6	腎 臓 癌・膀胱癌	3	2	—
甲 状 腺 癌	10	7	1	胆 嚢 癌	1	—	—
脳 腫 瘍	7	2	1	甲状腺機能低下症	14	2	—
肺 癌	5	1	2	白 内 障	11	2	3
軟 部 腫 瘍	2	2	—	心筋梗塞・狭心症	16	6	3
皮 膚 癌	3	1	—	慢 性 肝 炎	2	—	1
顎 腫 瘍	2	—	—	変 形 性 脊 椎 症	2	—	—
食 道 癌	2	1	—	副甲状腺機能亢進症	1	—	—
子 宮 癌	1	1	—	ケ ロ イ ド	1	—	—

広島共立病院消化器内科は、今年度常勤医が1名増えて7名になりました。非常勤医2名と合わせて9名の医師体制で消化器内科全般の医療に取り組んでいます。

特に内視鏡検査については、年間で上部消化管内視鏡4600件・下部消化管内視鏡1700件施行しました。当院の内視鏡の特徴は、検査を安楽に受けてもらう為に、鎮静を積極的に行っていることです。また経鼻内視鏡も取り入れて、より苦痛の無い内視鏡検査を工夫するようにしています。

内視鏡室は、3ユニット体制をとっています。その中で、吐下血などの緊急内視鏡も積極的に受け入れられるようにしています。また、時間外も拘束体制をとって対応しています。

特殊内視鏡では、胃癌・食道癌に対しての内視鏡的粘膜下層切開剥離術（ESD）・食道静脈瘤治療も行っています。最近は高齢者の総胆管結石が増えており、ERCPも年間150件程度行っています。

それでも、一ヶ月以上予約が埋まっている状態で御迷惑をおかけしています。院外の先生方からの予約枠は別枠で設定しており、また、検査の緊急性に準じて予約を配慮するように努力しております。

肝臓の分野では、C型肝炎のインターフェロン治療については年間30例程度を常時治療しています。肝細胞癌に対しては、TAE・RFA・PEITなどで総合的に治療を行っています。アルコール依存症に対

しては、地域の断酒会と連携をとり、重症化する前の治療導入を積極的に行っています。

胆・膵分野では、ERCPに加えて、PTBDも随時対応できるように体制をとっています。当院消化器外科とも協力しながら、適切な救急対応に取り組んでいます。

また、近年、胃瘻造設の件数が増加しています。院内のNSTや、言語療法士とも協力しながら、胃瘻造設のパスを整備して、安全な経管栄養が可能になるまで見守っています。

今年度は、消化器分野の救急患者の受け入れについては、スタッフが充実してきた中で、特に頑張りたいと決意しております。よろしくお願い致します。

内科部長 西原 一樹



消化器内科医師

栄養科では、栄養管理に病院栄養士(2名)、調理部門はエムサービスに委託して業務を行っています。

業務内容は、病院栄養士が栄養指導(外来、入院、集団)NST活動、嗜好調査、特定健診後の保健指導を行います。調理部門は入院患者様の病院食の提供です。

外来栄養指導では、疾患がある患者様を継続してフォローすることにより、少しずつよい食生活を身につけていただき結果につなげていくという取り組みを行い成果も出てきております。食事はわかっているけど…実行しがたいところです。なので少しずつです。

保健指導は疾患のない方ですが、保健師と協力し

きめ細かく電話やメールなどしながら6ヶ月関わり、改善へとつなげます。こちらも成果がでております。

診療所の先生方の所に管理栄養士が不在の場合にも紹介して頂くと、当院にて外来栄養指導を受けていただくことも可能となっております。地域連携課を通してご検討ください。

今後も患者様の身体の中からの健康への支援を行って行きたいと思っております。

栄養科科長
遠藤 由紀子



理念 患者の人権を尊重した安全・安心で信頼される医療を実践します。

基本方針

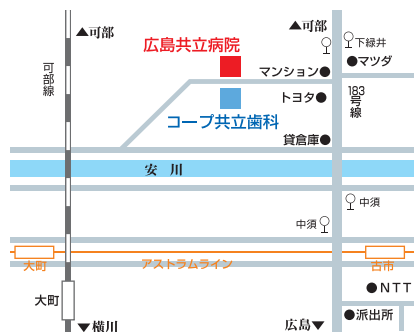
- 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
- 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
- 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
- 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。

第12回 広島共立病院オープンカンファレンス

- とき：平成22年9月8日（水）19時～
- ところ：広島共立病院7階
- 内容：演題発表3題
なお、終了後、懇親会を予定しています。

診療案内 第2・第4土曜日を休診にさせていただきます。 **予約制** とは事前予約が必要です。 **予約可** とは予約無しでも受診可能です。

	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・政官健保等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	予約制	丸屋 ①青木	青木 ①青木 被爆者外来 2時～5時 青木	山田 ①青木	青木 ①青木	寺谷 ①青木	1.3.5週 三田尾 ①青木	
禁煙支援外来	午後(担当医 青木)	初診(再診) 予約制	2時～外科外来	12時～健診外来					
内科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	寺谷・山田 迫本	寺谷・山田 中村	山肩・加太 ウオン	寺谷・三田尾 小澤	中村・山田 迫本	1.3.5週 ウオン・山田 鷹屋	
		循環器内科 予約制	鷹屋	小澤	村田・鷹屋		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 予約制		木山					
		消化器内科 予約制	三田尾	西原	三田尾	西原	加太	森下	
	午後5時～6時30分	糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 大谷	
		初診(再診) 予約可						午後休診	
		呼吸器内科 予約制				木山			
		循環器内科 予約制				鷹屋			
	午前9時～11時30分	消化器内科 予約制				西原			
		糖尿病内科 予約制				森下			
精神科	午前9時～11時30分	脳神経内科 予約可	末田						
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	診察 予約制		辻					
	午後1時30分～4時30分	理学・作業・言語・物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣	高永甲 大枝	高永甲 10時まで 迫川	高永甲 大田垣	青木 迫川	1週 高永甲・大枝 3週 大田垣・迫川 (予約のみ)高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分		2時～ 青木				高永甲	午後休診	
脳外科	午後2時～4時30分	予約可					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 田尻	田中 森	中林 森	市川 田中	田中 田尻	1週 田中・田尻 3週 市川・森 5週 交替	
	午後4時～6時30分	(腕リウマチ) (手・肘)		1.3.5週 市川 2週 森・4週 田中 田尻		数佐(かずさ) 森		午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東	☐東	☐東	☐東	☐東	☐1.3.5週東	
	午後2時～3時	☑アレルギー 予約制	☑東				☑2時～4時東	午後休診	
	午後3時～4時30分	☑予防接種 予約制	☑東				☑東		
	午後5時～6時	☑乳児健診 予約制		☑3時～4時東					
眼科	午前9時～11時30分			金本		曾根			
泌尿器科	午前9時～11時30分	予約可	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	1.3.5週 山崎	
	午後2時～4時30分		山崎			山崎		午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		築家	築家	築家	築家	築家	1.3.5週 築家	
	午後3時～4時30分		築家			築家	築家	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	田中						
	午後2時～4時30分	予約可			横林		高萩		
婦人科	午前9時～11時30分(土曜)	子宮がん検診 予約制				佐能 (健診のみ) 9時～12時		毎週 広島大学	



広島医療生活協同組合 広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyō.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyō.or.jp